

「健康シティタ日ヶ丘」バス停移設について（案）

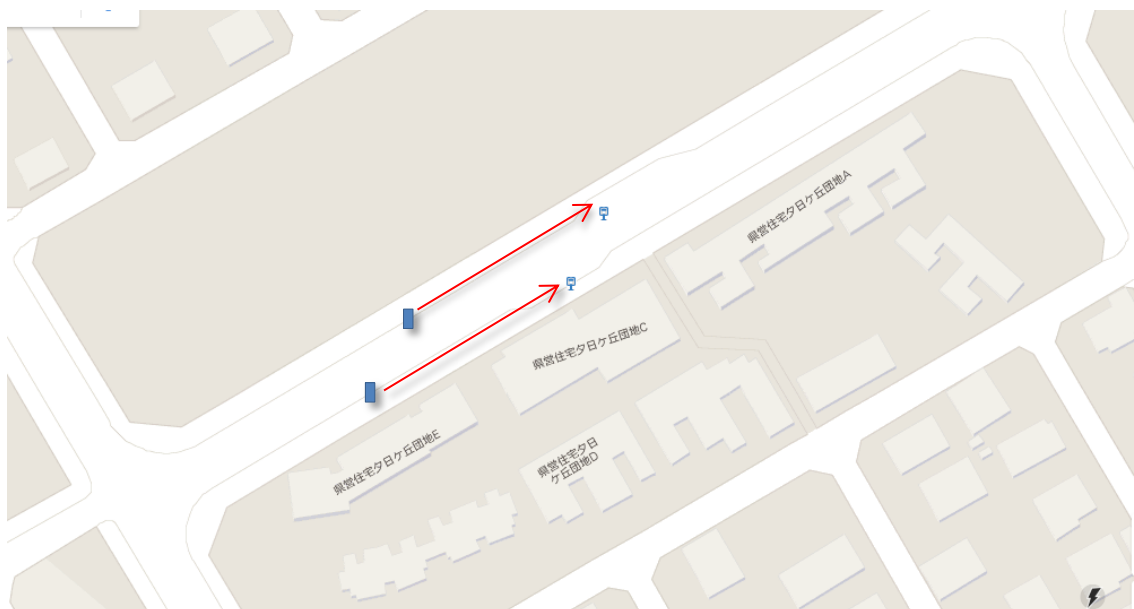
【経緯】

バス停留所「健康シティタ日ヶ丘」について、メモリアルパークの開園に伴い、利用者の利便性を高めるために、現在の位置への移設案を昨年度の地域公共交通会議（平成 26 年 9 月 29 日開催）で提案し、ご了承いただいた。

移設（平成 27 年 1 月 15 日）以後、前の場所に戻して欲しいとの意見・要望（下記参照）が複数寄せられた。

【内容】

バス停留所「健康シティタ日ヶ丘」を移設前の場所に戻す。



【健康シティタ日ヶ丘 利用状況について】

[平成 27 年 4 月 15 日～5 月 6 日：22 日間]

- ・生活コース 左回り 23 人（1 日平均 1 人）
- ・生活コース 右回り 15 人（1 日平均 0.7 人）

【意見・要望の内容について】

- ・切り込み、待合スペースがあるのにわざわざ移動するのは不便。
- ・ベンチがなくなってしまい、立って待つのが辛い。
- ・雨風をしのげなくなった。
- ・実際にこの停留所から乗車するのは県営住宅に暮らす高齢者が多く、雨や雪の日に吹きさらしの中でバスを待つのは苦痛。

「メモリアルパーク前」「トライアル前」バス停新設について（案）

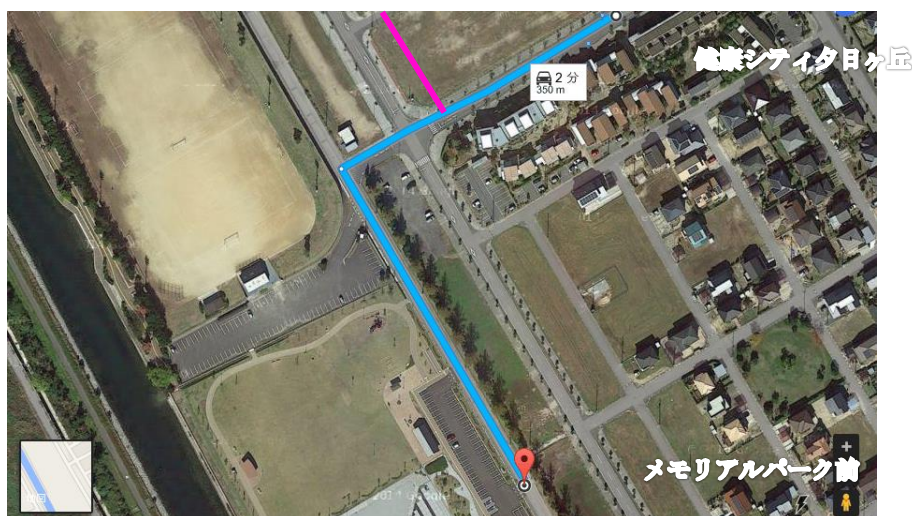
【内容】

夕日ヶ丘メモリアルパークの開園（平成26年4月）およびトライアルのオープン（平成28年2月）に伴い、はまら一ふバスの利用者が、今後増加する見通しである。そこで、利用者の利便性を高めるため、停留所の新設を行う。

【バス停設置例】

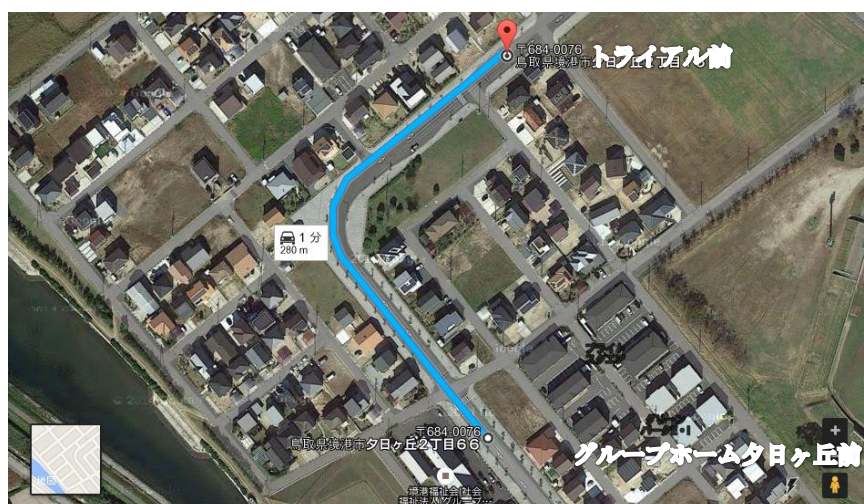
- ・ 運行コースを一部変更して、「メモリアルパーク前」バス停を設置

健康シティ夕日ヶ丘 → メモリアルパーク前 距離：350m 時間：2分～3分



- ・ 現行コース上に、「トライアル前」バス停を設置

グループホーム夕日ヶ丘 → トライアル前 距離：280m 時間：1分



【問題点】

- ・ 現在、生活コース1周の所要時間（光洋の里経由）が、69分と長時間であるにも拘らず、バス停の新設によって、さらに時間を要することになる。

【全体図】

